

青少年多文化学びサポート（Educational Support for Multicultural Youth）会則

（ 名称 ）

第 1 条 この会は、青少年多文化学びサポート（Educational Support for Multicultural Youth）（以下「ESMY」という。）と称す。

（ 理念及び目的 ）

第 2 条 国連の「こどもの権利条約」を支援理念とし、所沢市及び近隣在住の多文化を背景とする青少年が安心して生活・学習ができるように支援する。

（ 事業及び事業年度 ）

第 3 条 ESMY は、第 2 条に掲げた目的のために次の事業を行う。

- （1） 小・中・高校年齢相当の青少年（およそ 20 歳まで）の日本語・教科学習支援（放課後・長期休暇期間中の学習支援教室及びオンラインによる学習サポート、並びに学校への講師派遣）
- （2） 本人・保護者の教育相談（編・新入学のためのガイダンス・進路相談を含む）
- （3） 多文化共生の受け入れ環境づくり（公民館・学校・PTA等での国際理解講座開催・協力）
- （4） 支援者の研修会開催（指導方法・支援理念）
- （5） 高校進学ガイダンスの開催協力
- （6） 関連団体とのネットワークづくり等

2 事業年度は、4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までとする。

（ 会員 ）

第 4 条 ESMY は、第 2 条の目的に賛同し入会した者を会員とする。

（ 入会 ）

第 5 条 会員として入会しようとする者は、代表あて入会申込書を提出することとする。

（ 会費 ）

第 6 条 会員は、以下に定める会費を納めることとする。

- （1） 会員の年会費は、1000 円とする。ただし、10 月以降入会の場合は、500 円とする。
- （2） 会員は、8 月末までにその年度の会費を納めることとする。ただし、新入会員（年度途中での入会者）は、この限りではない。
- （3） 未成年の無業者及び学生は、無料とする。
- （4） 途中退会時には、会費の返金を行わない。

（ 寄付 ）

第 7 条 会員の内外から寄付を受け付ける。金額は、特に定めない。

（退会）

第8条 会員は、代表あて退会届を提出し、又はメール等の書面で退会の連絡をすることで、任意に退会することができる。退会日は、退会届、またはメール等の書面で退会の意思表示をした日とする。

2 会員が、次の各号のいずれかに該当するときは、退会したものとみなす。

（1）本人が死亡したとき

（2）会費を当会計年度 8 月末までに納入しないとき

（経費）

第 9 条 ESMY の運営に必要な経費は、会費、寄付金、助成金及びその他の収入をもって充てる。

（ 役員 ）

第 10 条 ESMY に次の各号に掲げる役員を置く。

（1）代表 1 名

（2）副代表 1～2 名

（3）書記 1～2 名

（4）広報 1～2 名

（5）会計 1～2 名

（6）会計監査 1～2 名

（7）その他必要に応じて 1～2 名

2 役員は、会員の互選により選出され、総会にて承認を得る。

（ 役員の職務及び任期 ）

第 11 条 役員の職務は、次のとおりとする。

（1）代表は、ESMY を代表し、会務を総括する。

（2）副代表は、代表を補佐し、代表不在のときは、その職務を代行する。副代表は、書記、広報を兼任できる。

（3）書記は、会議の記録をとる。

（4）広報は、広報活動を行う。

（5）会計は、ESMY の経理にあたる。

（6）会計監査は、ESMY の会計を監査する。

2 役員の任期は、1 年とする。再任を妨げない。

ただし、会計の任期は 3 期までとする。

（ 総会 ）

第 12 条 総会は、年 1 回開催するものとする。

2 臨時総会は、次の各号のいずれかに該当する場合に開催する。

(1) 代表が必要と認めたとき。

(2) 会員の3分の1以上から請求があったとき。

3 総会は、次の各号に掲げる事項について議決する。

(1) 事業報告及び決算

(2) 事業計画及び予算

(3) 役員の選任

(4) 会則の改廃

(5) その他 ESMY の運営に関する重要事項

4 総会は、代表が招集する。

5 総会の議長は、出席した会員の中から選出する。

6 総会は、会員の過半数の出席で成立し、議事は、出席者の過半数で議決する。

なお、定時総会で議決権を行使できる会員は、総会資料送付時点の在籍会員とする。

総会資料送付は総会開催日2週間前までに行うものとする。

7 やむを得ない理由のため総会に出席できない会員は、あらかじめ通知された事項について書面をもって表決し、又は他の会員を代理人として表決することができる。なお、前第6項の規定の適用については、その会員は出席したものとみなす。

8 代表は、やむを得ない理由があるときは、議事の概要を記載した書面を回付して会員の賛否を問い、総会の会議に代えることができる。

9 総会の議事については、議事録を作成する。

(役員会)

第13条 役員会は、会計監査を除く役員をもって構成する。ただし、会計監査は、役員会に同席し、意見を述べることができる。

2 役員会は、総会に付議すべき事項、総会の議決した事項の執行に関する事項、その他、総会の決議を要しない会務の執行に関する事項を議決する。

3 役員会は、代表が招集する。

4 役員会の議長は、代表がこれにあたる。

5 役員会において必要と認めたときは、役員以外の会員が役員会に出席し、意見を述べたり報告をしたりすることができる。

(情報交換会)

第14条 会員同士の情報共有を図るため、情報交換会を開催する。

2 情報交換会は、代表が招集する。

(事業計画及び予算)

第15条 代表は、事業計画及びこれに伴う収支予算を作成し、総会の決議を経なければならない。

（事業報告及び決算報告）

第16条 代表は、毎事業年度終了後、速やかに、事業報告及び決算報告（資金収支計算書、貸借対照表）を作成し、決算報告については監査を受け、総会の決議を経なければならない。

（事務局）

第17条 ESMYの事務局は、代表宅に置く。

（活動制限）

第18条 ESMYの活動として、選挙活動、営利活動、布教活動は行わない。

（会則の改定）

第19条 会則を改定する場合には、総会出席会員の過半数の承認を必要とする。

（その他）

第20条 この会則に定めなき事項については、役員会で決定する。

付則

- 1 この会則は、2012年3月23日に制定する。
- 2 この会則は、2012年4月1日から施行する。
- 3 この会則は、2013年4月1日から施行する。
- 4 この会則は、2014年4月26日から施行する。
- 5 この会則は、2015年5月2日から施行する。
- 6 この会則は、2022年6月4日から施行する。
7. この会則は、2023年5月27日から施行する。
8. この会則は、2025年6月7日から施行する。